つんのーで！

佐世保市立中里中学校
学校だより　第１７号
文責　校長　川　口　貴　晴
令和７年６月２７日（金）発行

【学校教育目標】　「自ら学び、考え、行動し、自ら『生きる力』を培う生徒の育成」
【めざす学校の姿】「生徒が通いたくなる学校」「保護者が子どもを通わせたくなる学校」
「地域が自慢したくなる学校」「教職員が勤めたくなる学校」
【めざす生徒の姿】「愛（合い）のある生徒」
～支え合い、学び合い、磨き合い、高め合い、励まし合い～
【めざす教師の姿】「時代・社会の要請を理解し、自らの教師力・人間力を高める教師」
【めざす授業の姿】「生徒の主体性・確かな学力・生きて働く力を育む授業」

市中体が終わりました！

中学生活の中で、最大級のイベントの1つである佐世保市中学校体育大会が5月24日から5日間にわたって行われました。最終日の暴風雨など天候や会場設備などの影響を受けて、会場や日程の変更もありましたが、無事に終了しました。

本校からは、12部（陸上部と水泳部は男女で1部として）173名が参加しました。（残念ながら、大会直前でけがをして参加できなかった選手もいました。）各会場に足を運んで、全ての部を応援することができませんでしたが、各部の顧問の先生からは、どの部も最後まで正々堂々と戦い、大会スローガンであった、「感謝」「マナー」「勝負」をしっかりと体現していたとの報告を受けました。嬉しかったです。5日間の大会、本当にお疲れさまでした。各競技とも、全力で頑張りましたが、結果はそれぞれでした。勝負事ですから、結果は「勝ち」「負け」しかありません。そして、最後まで勝つのはわずかに1チーム（1人・2人）です。多くのチームが負けるのです。勝つことは当然うれしいことですが、負けたからこそ学べることもたくさんあります。市中体に向けて、どの選手も「勝ちたい」との一念で、どんなにきつく辛い練習でも耐え、頑張った上で勝負に挑んだことは必ず今後の人生の役に立つと確信しています。

3年生の多くが、市中体をもって引退します。気持ちをしっかりと切り替え、次の目標に向かって歩みだしてください。また、県中総体出場を決めた皆さんは、もうしばらく、勉強と部活動の両立を継続して頑張ってください。

1・2年生の皆さんは、いよいよ部活動新体制の主役となります。先輩が築いてきた良き伝統は引継ぎ、さらに新たな伝統を創り上げてほしいと願っています。競技によっては、新人戦がすぐに始まるものもあります。さらに頑張ってほしいと思います。

保護者の皆様には、各会場に足を運んでいただき、大声援を贈っていただいたことに感謝申し上げます。

道徳科公開授業参観！

６月４日（水）に実施しました「道徳科公開授業参観」に１００名近い保護者の皆さまに来校いただきありがとうございました。

全学級で「いのち」に関わる内容の授業を実施しました。中には、先生自身の子どもの出産時のことに触れた話や県内在住のある生徒の実話に基づく話など、真に迫った内容ばかりでした。生徒も保護者も共に「いのち」について考える良い機会になったと思います。

白熱しました!生徒総会!

6月12日(木)の午後に生徒総会を実施しました。
生徒会が何か月もかけて準備した大切な会です。それに呼応するように、どの生徒も真剣な表情で、前のめりの姿勢で会に参加していました。特に素晴らしかったのは、学年関係なく意見を自由に述べることができる雰囲気があったこと、しかも意見が対立しても相手を攻撃する姿勢ではなく、相手の意見を尊重したうえで建設的な意見が交わされるなど、本当に意味のある立派な生徒総会でした。
今年度の本校の生徒育成の目標の1つに「主体性を育む」ことがあります。学校生活を自分たちの手でより良いものにしていく態度や意欲、姿勢を今後なお一層育みたいと考えています。その視点からも、「中里中を今以上によい学校に！」という思い、それを「自らの手でやるのだ！」という意欲を育むことができたと思える今日の生徒総会は最高でした！
生徒会を中心にした中里中学校全生徒の今後のさらなる「がんばり」を期待しています。

考えよう！あなたの掃除への取組

あなたは、掃除の時間に、一生懸命取り組んでいると自信をもって言えますか。時間いっぱい、隅々までやっていますか。本校は、掃除箇所が多くすべての箇所に担当の先生がつくことが難しいです。だからこそ、「主体的」に「自発的」に清掃活動に取り組んでほしいと思います。中には、先生がいなくてもしっかりと掃除ができている生徒もたくさんいます。
海外の学校には、掃除は雇われた専門の方がいて行う仕組みの国もあります。日本ではあえて、掃除の時間を設定し生徒が行うようにしています。その意図は何なのか・・「感謝の心」「奉仕の心」「協力する心」等々を育むためにもあると思います。自分が使った校舎くらい、自分たちの手できれいにしたいものです。できれば、**「無言」で15分間** 集中して取り組んでもらえたら嬉しいです。現在のあなたの掃除への取組を少し振り返ってみましょう！

教育実習が無事に終了しました！

６月２日（月）からスタートした教育実習が、無事に終了しました。お二人からは「いつも笑顔で接してくれた生徒に感謝」との言葉がありました。特に、研究授業が実施された学級の生徒には、積極的に授業に参加してくれたと感謝の思いが大きかったようです。私からもお礼を一言、「ありがとうございました！

探そう！心ときめく本！

本校では現在、読書に親しんだり、爽やかな気持ちで1時間目の授業に臨んだりできるように「朝の読書」の時間を設定しています。また、「学級図書」として図書館の本が定期的に各学級に配付されています。これらの本は、学校司書の先生や図書委員が一生懸命に選書をして各学級配付しているものです。ありがたいことです。昨年度1年間の本の貸し出し数は2,805冊でした。(私の目標は5,000冊でした)なかなか数字が伸びないのは、デジタルの時代になり、スマホやタブレットで電子書籍が読めることもあると思いますが、「紙」の手触りや匂いは本の内容の感動とつながり長く記憶に残ると言われています。本は知識・知恵・経験の玉手箱です。時にはスマホを手放して、本を手に取ってゆったりとした時間を過ごしてみませんか。何かが変わるかもしれませんよ。デジタルとアナログを上手に使い分け、心豊かな人生を過ごしてほしいと願っています。

学年別 貸出冊数
（4～2月末まで）

学年	貸出数（冊）	平均（冊）
1年	1,196	11
2年	1,151	9
3年	458	3
合計	2,805	8

ちなみに、昨年度は多くの本と触れ合ってほしいと願って「多読賞」を設け、図書館の本を多く借りた生徒8名に表彰状と副賞の図書券を贈呈しました。今年度も同じ取組をしていきたいと考えています。昨年度の多読賞第1位の生徒が借りた本の冊数は何と「281冊」でした。
すごいことです！
何よりのことです！
※本校の図書館はとてもきれいです。ボランティアの方々がいつも整備してくださっているからです感謝するばかりです。

※昼休みの図書館の様子が少し気になっています。図書館は静かな空間であるべきです。一人一人がしっかりと考えましょう！

元気にいってきま～す！

7月2日(水)～4日(金)の日程で、3年生が京都・大阪方面に修学旅行に行ってまいります。これまでに、新幹線の降車訓練や持ち物、係分担の確認などしっかりと行いました。関西方面はすでに夏日・猛暑日となっているようですので、たくさん楽しみ(学び)、とにかく全員で元気に帰ってまいります。お土産話を楽しみにしていて下さい。